

# どうして ゆがめて しまうのか？

女性も男性も  
子どももお年寄りも  
はだの色の  
ちがいがあつても  
あるいは障害しょうがいが  
あつたとしても  
みんな同じ。  
だつて  
みんな同じ  
かけがえのない  
ひとりの人間。



ふと知らないうちに  
だれかの心を傷つけてしまっている。  
知らず知らずのうちに  
かたよった見方みかたをしている。  
そんなことはないだろうか？



すべて人間であるかぎり  
差別やかたよった見方みかたは許ゆるされない。  
ゆがんだ考えをもつ人は  
その人自身の心の中に  
弱さがあるにちがいない。



# 手を取り合って生きる

■人には、個人差はあっても、みな「人間である」という点で共通しています。つまり、人は「人間である」ということで、だれもが等しく尊いのです。それをたがいに認め合い、そしてたがいに支え合って生きることが、もっとも正しいことなのです。



■多くの人たちから尊敬された人に共通していることは、すべての人たちを等しく人間として尊び、それらの人たちに対して、自分のもっている知恵や力や技術を用いておしみなく尽くしたという点にあります。



公正で公平な社会をつくるために

■いまわたしたちが学んでいるのは、やがて青年になり成人になったとき、知恵や力や技術を多くの人々の幸福な生活に役立てることができるようになるためでもあるのです。そのさい大切なことは、何らかの形でつらい思いをしている仲間や不幸な状態で生きている人たちに協力することでしょう。



■いま、身近なところでできることがあったら、すぐにでも手助けしてみませんか。たがいに手を取り合って、だれもが幸福に生きている、そういう社会ほど美しい社会はないのですから。

伊藤隆二「手を取り合って生きる」より

この世の中で  
いちばん大きな苦しみは  
一人ぼっちで  
だれからも必要とされず  
愛されていない人々の  
苦しみです  
(マザー・テレサ)

自分の知恵や力や技術を用いて、多くの人のために  
尽くした人がある。調べてみよう。

例: ナイチンゲール、シュバイツァー

あなたにいまできることはなんだろう。身近なことで考えてみよう。

## 「心の窓をくもらせない」



もし、あなたがいま  
だれかにつらい思いを  
させていたり  
だれかの心を傷つけたり  
しているとしたら  
あなたは  
人のさびしさや苦しさを  
感じる心の窓が  
くもってしまった  
かなしい人間。  
おろかな人間。  
あなたはそんな人間で  
いいのですか。